

① アンの家 Anne's ハウス：〒025-0062 花巻市上小舟渡 272-1.8号
開館日時：月曜日～日曜日 10時～16時（年末年始・お盆・祝日は休み）
電話相談：0198-41-3310
メール相談：soudan@jyoseitokonomirai.org

② よつば保育園 〒025-0002 花巻市西宮野目 7-171-2
電話：0198-29-6620 メール：hoiku@yotsuba.jp.net
開園日時：月曜日～土曜日 7時半～19時半



2022年6月発行 初夏号

こんにちは！アンの家です☺ 4月から5月は通信をお休みさせていただいておりました。6月からまた再開させていただきます。どうぞ、お手に取って眺めてくださいね。

若き時代、出張で訪れた賢治の故郷に憧れて転居！

視察に訪れた花巻にて、定年後の第二の人生は、NPO 活動！

特定非営利活動法人 女性と子の未来 アンの家
若菜 多摩英

東に病気の子供あれば行って看病してやり、西に疲れた母あれば行ってその稲の束を負い
南に死にそうな人あれば行って怖がらなくても良いと言ひ、北に喧嘩や訴訟があればつまらな
いからやめろといい…

宮沢賢治 雨二モ負ケズの詩に憧れて、転居してきた花巻です。

そこでの、当初の活動は、“高齢期の人生”を生きることをライフワークにしていました。

よって、花巻の高齢者の現状を知ろうと、まず始めたのが、友人 K 氏に数多いボランティア施設に連れて行って戴き、大迫町の高齢者施設をはじめ、多くの高齢者施設の訪問や、“地元の高齢女性との聴き取り”でした。金婚亭でのお伺いでは、高齢女性から、花巻に嫁いできて以来の、農業体験や、戦中・戦後の暮らしなど、多々聞くことが出来ました。そのような活動をしているうちに、何時の間にか、女性の生き方を支えることがライフワークになったのです。

“先進的な花巻の女性”

1. “嫁も自分の通帳を持つ”

都内から、花巻に結婚で転入された女性の聴き取りでは、農業体験の厳しさも聞くことが出来ましたが、自分名義の通帳を持つことも始めた話など、自分なりの小遣いというか、自立を目指した話も多く聞くことが出来ました。

2. 花巻に来て間もなく訪れた高齢者施設の入所女性

♪俳句も嗜む高齢女性のノートに書き溜められた詩歌集♪

忘れられない印象は、そこで出会ったおばあちゃま。俳句も嗜む方で、自らのお手製の手帳に多くの詩を書いたのを見せて戴きました！あの感動は忘れられません。高齢期に至って、人にも自己にも納得いく感性で、詩を読む彼女のような感性で高齢期を迎えられたらと思ったものです！

3. 東日本大震災と各種団体との関係プレー

そうこうしているうちに、あの、東日本大震災に花巻で遭遇し、当時の住まいの土地も大揺れで、一時も立ってられない体験をしました。内陸でこうでしたから、沿岸は、大変な状況で有ろうと推測できました。その後、私たちは、釜石市に出向き、女性たちの支援活動をしようと、仮設団地の一角を借りて、「ママハウス」を開設。そこに、臨床心理士さんや、現地の助産師さん方などのサポートを得て、支援活動を行いました。花巻の劇団の方々もお越し頂きました。市内外から、大小の劇団関係の団体さん等もお出で頂くほか、小さなポニー（室内用のまたがって遊ぶポニー）を持って来て下さった団体さんもあり、子どもたちは、室内で乗り回して、笑い声もたくさん出ていました！花巻からも、太鼓のグループさんなどもお越し頂きました！

平田という仮設団地で開設した被災のママたちの支援の場として開設した「ママハウス」で、お会いした女性は、私にこう伝えて下さいました。「多くの方の力添えて、命が助けら

れた。私は、当時、救護施設で、おにぎりを分け合いながらの生活も体験しましたが、愛情を分けて貰った実感です！」との趣旨を伺いました。あの未曾有な恐怖の体験者の一児のママから出た言葉は、感謝の言葉でした！

あの言葉を聞いた感動は、今でも深く我が心に残って居ます！ 怖かったこと・苦しかったことがどんどん出て来るかと思っていましたが、感謝の言葉を頂けたことが、今でも鮮やかな記憶として残っています。これが、前を向いて生きる力なのだと！ 母は強の原点を見る思いでした！

支援にしている私が・私たちが学ばされた言葉でした！

4. 「女性と子の未来」は、女性相談事業と小規模保育事業の2本柱の事業体で活動中！

その後、私は、拠点を花巻に戻して、「女性と子の未来」という新たな組織で、2014年6月からは、花巻ママハウス=現“アンの家”を寄り添いと女性相談事業の拠点として、活動しております。その後、2020年5月、花巻の西宮野目に、働くお母さんを支えた言う思いから、3歳未満児の小規模保育所“よつば保育園”の開設・運営を行っております。

私どもは、この事業を通し、命を繋ぐ活動から子の健やかな成長まで、市民の皆様と関係機関との連携で、繋いで参りたく存じます。今後とも、宜しく、ご指導・ご助言方、改めて、お願い申し上げます。有難うございます！

みなさん、自分の話、誰かに聞いてもらっていますか？

アンの家では毎日【女性なんでも相談】を行っております。相談の時間はあなたが主人公です。悩みが有っても無くても大丈夫！ 話すことで自分が気づけなかった自分の中にある思いに出会ったり、再認識したり…自分と向き合う豊かな時間となることと思います。ご相談に訪れる方の一人ひとりと向き合ってくれる相談員さんと、そんな時間を持ってみませんか？ 落ち着いた環境で、心穏やかな時間を過ごすことのできるアンの家へ、ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

花巻市委託事業

女性なんでも相談

月曜日から日曜日（祝日を除く）

毎日10時～16時

予約不要・相談無料です

また、来所のほか電話やメールでの相談も

行っております

☎電話：0198-41-3310

✉メール：soudan@jyoseitokononmirai.org

※表面QRコードよりアクセスできる

ホームページの「女性相談」からの相談もできます

女性弁護士による無料相談

※要予約

原則第3火曜日13時30分～15時30分

今月は6月21日（火）です

6月7日から予約受付

🏠アンの家 Anne'sハウスは高文自動車学校様のおとなり、イトーヨーカドー様北側駐車場側近くコンクリート塀に囲まれた住宅地入り口に看板があります。奥まで進んでくるとアンの家はあります。

《女性と子の未来通信》の設置場所》

保健センター・まなび学園・こどもセンター・花巻市役所・花巻市内図書館・花巻市内子育て支援センター

ジョブカフェ・花巻市交流会館・中部病院・KUBOクリニック・工藤医院・川嶋医院・こどもみらいクリニック・ゆかわ脳外科・はじめこどもクリニック・あおいデンタル・アルテ桜台店賢治の広場・イトーヨーカドー・古民家 cafe ほっこり・おいものせなか・フォルダ・ビッグハウス・しっぽ・産直あおぞら・つたの輪・花城食彩館・案山子・ベルプラス松園店・ベルプラス東和店・なはんプラザ・男女共同参画センター・わこの家・INDY500・ぴっころ保育園・大谷幼稚園・振興センター（松園・花北・花巻中央・花南・矢沢・宮野目）（順不同・敬称略）※ご協力ありがとうございます！アンの家ではこの通信を置かせて頂ける事業者様を募集中です。

この通信が多くの方の目にとまりますよう、ご協力よろしくお願いたします。